

G 2
G 81
G 82
G 83

數 日 世 政 治 · 經 濟
本 界 史 史

この冊子は、**数学**、**日本史**、**世界史**及び**政治・経済**の問題を1冊にまとめてあります。

経営学科は数学、日本史、世界史、政治・経済のいずれかを選択
ビジネスエコノミクス学科は数学指定

数学の問題は、4ページより9ページまであります。
日本史の問題は、10ページより30ページまであります。
世界史の問題は、31ページより53ページまであります。
政治・経済の問題は、54ページより68ページまであります。

〔注 意〕

- (1) 試験開始の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。監督者から試験開始の指示があったら、初めに問題冊子のページ数を確認してください。ページの落丁・乱丁、印刷不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (2) 監督者から受験番号等記入の指示があったら、解答用紙・解答用マークシートに受験番号と氏名を記入してください。
また、解答用マークシートに受験番号をマークしてください。
- (3) 数学、日本史、世界史、政治・経済のうち、1科目だけを解答してください。
複数科目解答した場合は、採点されません。
- (4) 試験開始後、解答用紙と解答用マークシートの選択科目マーク欄に、選択した科目を必ず1つマークしてください。マークした科目だけを採点します。
選択科目マーク欄にマークがされていない場合、又は、2つ以上マークした場合は採点されません。
- (5) 解答は、所定の解答用紙に記入したもの及び解答用マークシートにマークしたものだけが採点されます。
- (6) 解答用マークシートに記載されている解答上の注意事項を、必ず読んでから解答してください。
- (7) 問題冊子は、試験終了後、持ち帰ってください。

世 界 史

1

イラン(ペルシア)人およびイランの歴史に関する以下の設問に答えなさい。

(25点)

(1) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、アケメネス朝ペルシア帝国について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) リディアと同様、貨幣としては金貨のみが用いられた。
- (b) 帝国内ではフェニキア人、アラム人が交易をおこなった。
- (c) 地下水路(カナート)が作られて、農地に水が引かれた。
- (d) カンビュセス2世が建設に着手したペルセポリスの宮殿は、ダレイオス1世の代で完成した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(2) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、パルティアについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ヘレニズム文化の影響を受けていた。
- (b) ユーフラテス川西岸のクテシフォンを首都に定めた。
- (c) 漢帝国にいたる通商路をおさえて発展した。
- (d) 領土が最大となったときは、ビザンティウムも支配した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(3) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、ササン朝のホスロー1世の治績について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) パルティアを滅ぼした。
- (b) ヴァンダル王国を滅ぼしたビザンツ帝国皇帝と和約を結んだ。
- (c) 柔然を滅ぼした遊牧国家と協力して戦争を進めた。
- (d) グプタ朝を衰退させた中央アジア遊牧民を滅ぼした。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(4) ササン朝の文化と社会について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 マニ教は、『神の国』の著者である人物の思想に影響を与えた。
- 2 銀製品が作られた。
- 3 ゾロアスター教は、中国では開封より東には伝播しなかった。
- 4 マニ教の発祥は3世紀で、仏教の要素が含まれている。

(5) 東大寺の宝物倉が所蔵するササン朝様式の鳥形口水さしの名称を、解答用紙の指定欄に漢字で記入しなさい。

(6) 10世紀前半に西北イランに成立し、後にバグダードに入城したイラン系王朝の君主が、カリフから与えられた称号を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(7) サファヴィー朝について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 15世紀前半に神秘主義教団によって建国された。
- 2 現在のイラン＝イスラーム共和国に多くの信者がいる宗派を国教とした。
- 3 17世紀前半に、アム川中流域のイスファハーンを首都に定めた。
- 4 17世紀後半に、オスマン帝国のトルコ人に首都を征服され、滅亡した。

(8) ホルムズ島からポルトガル人を追放したサファヴィー朝の君主の名前を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(9) カージャール朝について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 鉄道敷設権などの利権が外国に売り渡された。
- 2 トルコマンチャーリ条約で、カスピ海東岸のアルメニアをロシアに割譲した。
- 3 シバーヒーの反乱(インド大反乱)の影響を受け、バーブ教徒の乱がおこった。
- 4 英露協商締結後、これに反発したイランの知識人たちが立憲革命を起こした。

(10) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、第一次世界大戦勃発から第二次世界大戦の終わりにかけてのイランについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 第一次世界大戦中のイランは、20世紀の初頭に日本と同盟・協約を結ん国々のうち、その一部の国家に占領された。
- (b) レザー＝ハーンは、ロカルノ条約が締結された年に、パフレヴィー朝を創始した。
- (c) ナチス支配下のドイツが再軍備を宣言した年、国名がペルシアからイランに変更された。
- (d) レザー＝ハーンは、第二次世界大戦が終った年に、シャーを退位した。

- 1 1つ
2 2つ
3 3つ
4 4つ全て

(11) 1951年にイランの首相となり、石油の国有化に関与した人物の名前を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(12) イラン革命(1979年)からイラン＝イラク戦争にかけてのイランについて述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 イラン革命は、別名白色革命とも呼ばれる。
2 イラン革命後、反共政策の影響で、対米関係は好転した。
3 イラン革命は、第二次石油危機を引き起こした。
4 イラン＝イラク戦争は、東西両ドイツが統一された年に終わった。

2

近世ヨーロッパ史に関する以下の設問に答えなさい。

(25点)

(1) 16世紀後半における、ハプスブルク家の領土内にあった都市として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ナポリ
- 2 ミラノ
- 3 ワルシャワ
- 4 アムステルダム

(2) 次の(a)~(d)に挙げた4つの記述のうち、イタリア戦争について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 1494年、フランス軍のイタリア侵入が発端となった。
- (b) ハプスブルク家とヴァロワ家とが対立した。
- (c) イギリスはカール5世を支援した。
- (d) 1559年にカトー＝カンブレジ条約が結ばれた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(3) スペイン王フェリペ2世の治世下の出来事について正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 スペイン王位継承と同時にポルトガルを併合した。
- 2 カトリックを支援し、他国の内政に干渉した。
- 3 オスマン帝国海軍をレバント沖で破った。
- 4 無敵艦隊がイギリス海軍に敗れた。

(4) 次の(a)～(d)に挙げた4つの都市のうち、ユトレヒト同盟加盟の州に属する都市として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ロッテルダム
- (b) ブリュージュ
- (c) アムステルダム
- (d) ブリュッセル

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(5) クロムウェルがとった行動・政策として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ジェントリを主な支持層とする水平派を弾圧した。
- 2 アイルランドやスコットランドを征服した。
- 3 議会から長老派を追放した。
- 4 チャールズ1世を処刑し、共和制をうちたてた。

(6) ナントの王令(勅令)をA:発令した王、およびB:廃止した王の名前を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(7) 次の(a)~(d)に挙げた4つの勢力のうち、三十年戦争において新教側を支援した勢力として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ハプスブルク家
- (b) デンマーク王
- (c) フランス
- (d) スウェーデン王

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(8) イギリスの立憲王政の確立期に関して、①クロムウェル死後、王位に就いた人物、②名誉革命によりフランスに亡命した国王、③権利の宣言を受け入れ、メアリ2世と共に王位に就いた人物の組合せとして正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ①ジェームズ2世 — ②ウィリアム3世 — ③チャールズ2世
- 2 ①ウィリアム3世 — ②チャールズ2世 — ③ジェームズ2世
- 3 ①チャールズ2世 — ②ウィリアム3世 — ③ジェームズ2世
- 4 ①チャールズ2世 — ②ジェームズ2世 — ③ウィリアム3世

(9) 次の(a)~(d)に挙げた4つの戦争のうち、ルイ14世治世下の戦争として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 南ネーデルラント継承戦争
- (b) オーストリア継承戦争
- (c) スペイン継承戦争
- (d) ファルツ継承戦争(アウクスブルク同盟戦争)

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(10) 次の(a)～(d)に挙げた4つの王国のうち、18世紀半ばのヨーロッパにおけるブルボン家領として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ナポリ王国
- (b) サルデニヤ王国
- (c) スペイン王国
- (d) シチリア王国

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(11) 七年戦争の結果、プロイセン領であることが確定した、地下資源が豊かな鉱工業地帯の名称を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(12) マリア＝テレジアの子、ヨーゼフ2世による改革について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 宗教面での寛容政策を行った。
- 2 農奴解放を行った。
- 3 貴族層が改革に強く反対した。
- 4 領内異民族が改革を支援した。

3

中国の思想・文化に関する以下の設問に答えなさい。

(25点)

(1) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、春秋・戦国時代の思想・文化について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 墨家は、儒家を批判して、血縁をこえた兼愛などを主張した。
- (b) 『詩經』などの儒家の経典に加えて、『楚辭』などの文学作品も編さんされた。
- (c) 概念と実質との一致・調和を論理的に目指そうとする名家の公孫竜らが登場した。
- (d) 陰陽家の呉子が、天体の運行と人間・社会の関係を説く陰陽五行説を唱えた。

1 1つ

2 2つ

3 3つ

4 4つ全て

(2) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、秦の始皇帝の時代の思想について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 諸子百家と総称される多彩な思想家が現れた。
- (b) 外交術を駆使した縦横家の蘇秦や張儀が、活躍した。
- (c) 法家の李斯が丞相として登用され、焚書や坑儒とよばれる言論・思想の統制が行われた。
- (d) 兵法を講じた孫武らによって、君主の専制支配が正当化された。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(3) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、漢の時代の文化について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 前漢の武帝の時代には、董仲舒など儒家の提案を受け、儒学が官学とされた。
- (b) 儒学の主要な經典として、『易經』や『書經』などの五經が定められ、その字句解釈を重視する訓詁学が発展した。
- (c) 前漢から後漢にかけての歴史を叙述した『史記』や『漢書』といった紀伝体の書物が編さんされた。
- (d) 周敦頤らによって、儒学における大義名分論が唱えられた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(4) 六朝時代の文化について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 東晋の李贄(李卓吾)が、儒教思想の革新を唱えたが、その過激さゆえ、獄死させられた。
- 2 北魏の昭明太子が編さんした『文選』には、対句を用いた四六駢體の美文などがおさめられている。
- 3 文学では陶潛や謝靈運などの詩が名高く、書や絵画では書聖と称された顧愷之や、王羲之が描いた女史箴図が有名である。
- 4 実用的な学問が発展し、地理書として名高い『水經注』などが著された。

(5) 唐の時代の文化に関する以下の記述について、空欄①～③に入る用語の組合せとして正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

「華北と江南の文化の融合、さらには東西交易の盛況を通じて国際色豊かな文化をつくりあげたという点に、この時代の文化の特色がある。儒教においては、科挙制度の整備に伴い、経典類の編集や研究が進み、①らによって『五經正義』が編集された。また、独創的な詩風で名声を博した②らの詩人が活躍した。書道でも、唐の初期に③らが楷書の書体を完成させた。」

- 1 ①孔穎達 — ②王維 — ③歐陽詢
- 2 ①孔穎達 — ②白居易 — ③顏真卿
- 3 ①柳宗元 — ②李白 — ③吳道玄
- 4 ①柳宗元 — ②杜甫 — ③褚遂良

(6) 明の時代の文化について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 王守仁(王陽明)が、朱子学の傾向を批判し、致良知のもとでの知行合一を説いた。
- 2 科学技術への関心が高まりをみせ、李時珍が『本草綱目』を刊行した。
- 3 科学技術の発展に重要な役割を果たしたキリスト教は、当時の中国の庶民層に広く受け入れられた。
- 4 徐光啓は、マテオ・リッチとともに、エウクレイデスの幾何学を翻訳した。

(7) 明末清初の政治激動期には、事実に基づく実証的な研究の必要性を主張する学者が登場した。彼らの学風は 18 世紀には、『二十二史考異』などを著した

- A をはじめとする学者に受け継がれ、古典を精緻に読み解く
 B 学が発展した。 A に入る人物名と、 B に入る漢字 2 文字の名称を、それぞれ、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(8) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、清の時代の思想・文化について述べた記述として正しいものの数を、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 清朝は、『古今図書集成』や『四書大全』など、大規模な編纂事業をおこして学者を優遇した。
- (b) 反清的言論に対して、文字の獄や禁書によって、厳しい弾圧と思想統制が行われた。
- (c) 清朝は、白蓮教などの民間宗教やチベット仏教を手厚く保護して、多くの民衆からの支持を得ようとした。
- (d) 典礼問題を契機として中国ではキリスト教の布教が禁止され、宣教師はすべて帰国させられた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(9) [] は、戊戌の政変で日本に亡命し、西洋の学術に関する大量の日本書を中国語に翻訳して、欧米の思想を紹介した。辛亥革命後、[] は、帰国して政界に入り、袁世凱の皇帝即位に反対した。[] に入る人物名を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(10) 1910年代の中国でおこった新文化運動について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 アメリカに留学した胡適は、白話運動とよばれる新しい文体の提唱を行った。
- 2 日本に留学した魯迅は、『狂人日記』などの小説のなかで、中国社会の内面の改革を主張した。
- 3 李大釗らによってマルクス主義が中国に紹介された。
- 4 辛亥革命後の政治的混乱への失望のなか、陳獨秀らは、儒教道德の重要性を主張し、青年知識層に支持された。

(11) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、中国史における儒学・儒教について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 家族道徳を社会秩序の基本とし、その祖である孔子の言行はのちに『論語』としてまとめられた。
- (b) 万人のもつ血縁的愛情を重視する性善説の荀子などの儒家たちによって受け継がれていった。
- (c) 日清戦争敗北後、中国では変法を主張する意見が台頭したが、その中心となつた人物は、儒学の一派である公羊学派に属していた。
- (d) 洪秀全は自らをキリストの弟と称して宗教結社をつくり、儒教を攻撃した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(12) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、中国における仏教の伝来と普及について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 後漢期には、インドから西域を経て中国に伝来するとともに、仏団澄らが仏典の翻訳を行った。
- (b) 法顯は仏典を求めてインドに留学し、『仏國記』を著した。
- (c) 雲崗や龍門では巨大な石窟寺院が造営され、仏教美術が表現された。
- (d) 4世紀後半には、仏教は中国全土にわたって庶民に普及した。

1 1つ

2 2つ

3 3つ

4 4つ全て

4

インドの文明に関する以下の設問に答えなさい。

(25点)

(1) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、インダス文明について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ハラッパーやドーラヴィーラーなどの都市がデカン高原につくられた。
- (b) 計画的な都市建設が行われ、沐浴場や穀物倉が整えられた。
- (c) メソポタミアとの海上交易がおこなわれた。
- (d) 牝牛の神聖視、聖樹や地母神の崇拜がおこなわれた。

1 1つ

2 2つ

3 3つ

4 4つ全て

(2) 前1500年ごろからインド西北部に来住したアーリヤ人について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ドラヴィダ系の牧畜民であり、中央アジアからインド西北部に進入した。
- 2 戦車を駆使して先住民を征服した。
- 3 火や雷などの自然神を崇拜し、讃歌と供物をささげた。
- 4 神々への讃歌を集めた『リグ＝ヴェーダ』を編さんした。

(3) ヴァルナ制における4つの身分の名称を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(4) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、前7～前4世紀ごろの宗教思想について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 商業・手工業の発展を背景に、武士や商人の間でバラモン教の祭式や聖典の権威を支持する動きが生まれた。
- (b) ヴァルダマーナがジャイナ教を創始し、禁欲的な苦行と不殺生による解脱の道を説いた。
- (c) ガウタマ＝シッダールタが仏教を創始し、正しい認識と実践による解脱の道を説いた。
- (d) 人間の内面を深く考察する運動がおこり、哲学的なウパニシャッド(奥義書)が編さんされた。

- 1 1つ
2 2つ
3 3つ
4 4つ全て

(5) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、マウリヤ朝の歴史について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) インド最初の統一王朝であった。
- (b) 創始者のチャンドラグプタ王はパートリップトラを首都においた。
- (c) 最盛期を築いたアショーカ王は仏教への帰依を深め、仏典結集を援助した。
- (d) 官僚組織と軍隊維持による財政困難やバラモンの反発により、衰退した。

- 1 1つ
2 2つ
3 3つ
4 4つ全て

(6) クシャーナ朝の歴史について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 クシャーン人が西北インドにクシャーナ朝をたてた。
- 2 カニシカ王の時代に中央アジアからガンジス川中流域が支配下におかれだ。
- 3 南インドのチョーラ朝を滅ぼした。
- 4 ヘレニズム文化の影響を受けた仏教美術がガンダーラを中心にうまれた。

(7) ナーガールジュナ(龍樹)によって体系化された、菩薩を信仰し大衆の救済を重視する仏教の名称を、解答用紙の指定欄に漢字で記入しなさい。

(8) 次の(a)~(d)に挙げた 4 つの記述のうち、上座部仏教がひろまつた地域として正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) メコン川流域
- (b) チャオプラヤー川流域
- (c) マレー半島北部
- (d) セイロン島

- 1 1 つ
- 2 2 つ
- 3 3 つ
- 4 4 つ全て

(9) グプタ朝の歴史について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 チャンドラグプタ2世の時代に最盛期を迎える北インドの大部分が統一された。
- 2 ヴァルナごとの義務や生活規範を示した『マハーバーラタ』が体系化された。
- 3 シヴァ神やヴィシュヌ神などを信仰する多神教のヒンドゥー教が確立した。
- 4 サンスクリット語が広く使われるようになった。

(10) グプタ朝時代につくられた戯曲『シャクンタラー』の作者の名前を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(11) 8世紀ごろから13世紀ごろまでのインド社会について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 グプタ朝が崩壊した直後の北インドでは、ヒンドゥー国家が分立抗争するラージプート時代が続いた。
- 2 村落社会を基盤とするヒンドゥー教が支配層や一般大衆の間に定着した。
- 3 職業の世襲化・固定化がすすみ、カースト制度が確立していった。
- 4 ヒンドゥー教の最高神に対する絶対的帰依を説く宗教運動が各地に広まっていた。

(12) インド洋交易について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 南インドは古くから「海の道」における海上交易の要衝であった。
- 2 1～2世紀ごろにギリシア人が書いたとされる『エリュトゥラー海案内記』は、インドと西方との交易についての記録を残している。
- 3 東南アジア沿岸部に港市国家が建てられ、海上交易によって栄えた。
- 4 11世紀ごろ、サータヴァーハナ朝が北宋に商人使節を派遣した。